

# 療育研修会実施状況

大阪支部

参加数 35名

テーマ

◆口腔ケアの必要性  
大阪大学歯学部 歯科医師

◆安全な口腔ケアの実際と実技  
歯科衛生士

講師

近藤 里

戸田 ちか子

実施場所 (独)国立病院機構 刀根山病院会議室



実施を終えて

大阪大学歯学部の歯科医師で、毎週火曜日刀根山病院で筋ジス外来患者の診察を行っておられる、近藤里先生による「口腔ケアの必要性」について講演を受けた。

筋ジス患者を診察されている経験から、筋ジス患者に対する口腔ケアに際し多くの壁があるが如何に重要かを学んだ。

筋ジス患者の歯の診察をされている経験から、筋ジス患者の口腔ケアに際し多くの壁があるがいかに重要かを学んだ。

筋ジス患者の口腔ケアの難しさ

患者の体位(車椅子やベッド)・開口量が少ない・筋肉疲労(長時間開口できない)・舌が大きい・舌や頬の筋力が弱い・歯列が不正・自分でブラッシングが出来ない・嚥下障害がある・心疾患・呼吸疾患等で慎重なケアが必要になる。

等筋ジス患者の診察の経験から講演をいただき、在宅療養に非常に参考になった。

早速今日から実践したい。

# 療育研修会実施状況

大阪支部

参加数 35名

テーマ ◆口腔ケアの必要性 ◆安全な口腔ケアの実際と実技  
大阪大学歯学部 歯科医師 歯科衛生士  
講師 近藤 里 戸田 ちか子

実施場所 (独)国立病院機構 刀根山病院会議室



実施を終えて

歯科衛生士の戸田ちか子先生は、毎週火曜日に歯科医師と一緒に筋ジス外来診察日に歯科衛生士として口腔ケアについて指導されている経験から筋ジス患者の口腔ケアの注意点、器具の選定等講演を受け、今まで漫然と歯磨きをしていましたがよごれてい、ブラッシングに仕方や歯ブラシの使い方を実演していただき、歯磨きをした後歯を赤く染めていかにまだ汚れているかを実感し。今後の患者の介護はもとより、自分の口腔ケアに実践したいと思いました。

# 療育研修会 大阪支部

テーマ 口腔ケアの必要性

講師 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座

歯科医師 近藤 里 先生

## 1 筋ジス患者の口腔ケアの難しさは

(1) 患者の体位 (車椅子やベッド)

(2) 開口量が少ない

(3) 筋肉疲労 (長時間化移行ができない。)

(4) 舌が大きい

(5) 舌や頬の筋肉が弱い

(6) 歯列が不正

(7) 自分でブラッシングが出来ない

(8) 嚥下障害がある

(9) 心疾患・呼吸疾患

等があり感染症の予防の為に慎重な口腔ケアが必要となる。

テーマ 口腔ケア実際と実技

講師 社団法人大阪府歯科衛生士会

歯科衛生士 戸田 ちか子 先生

1 筋ジス患者の口腔ケアの注意点

(1) 歯ブラシ等器具の選定の仕方

(2) 歯ブラシに使い方

(3) ブラッシングの仕方

(4) 誤嚥させないケアの仕方

(5) うがいの仕方

(6) 開口障害のある患者 ・ 巨舌のある患者 ・ 意識障害のある患

者のケアの実際

(7) N I V使用患者 ・ 吸引チューブの工夫

等の実技を学んだ